

## 今月のおすすめ図書

### ◆一般図書

#### 昔話の扉をひらこう



小澤俊夫／著 暮しの手帖社

「子どもは社会の末っ子。今、不安の多い時代だからこそ、お話をしあう時間を大切に」と願う著者。一生を支えるほどの力を持つ人間の声、昔話の秘密とは。

#### にっぽん氷の図鑑&かき氷



原田 泉／著 ぴあ

見て楽しい、食べて美味しいかき氷が勢ぞろい。選りすぐりの52店舗を紹介。現地で本物を堪能したくなる、かき氷ファン必見の1冊です。

### ♥児童図書

#### きかんぼのちいちゃいもうと その1～3



ドロシー・エドワーズ／さく  
渡辺 茂男／やく 福音館書店

水に入らずに濡れになったり、おやつをこっそり食べたり。まわりを驚かせる、きかんぼの妹のお話です。

#### カエルのえいゆうサー・リリパッド —ちっちゃくておっきなぼうけん—



アンナ・ケンプ作／サラ・オギルヴィー絵  
／たなか あきこ訳 フレーベル館

勇敢な英雄になることを夢見る、小さなカエルのリリパッド。日常から飛び出し、いざ冒険の旅へ。

## ぶらりらいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎22-2612 FAX22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 毎週月曜日、30日(月末資料整理)

### 米子市立図書館ビジネス支援コーナー

“あなたのお仕事応援します”

約6,000冊のビジネス関連図書、雑誌、鳥取県立図書館のビジネスに関する専門性の高いマーケティング資料など、日常の仕事に役立つ資料を提供しています。

また、業界情報や市場規模を、統計データベースなどをもとに地域の現況をお伝えできます。図書館員が調査をお手伝いしますので、お気軽にお尋ねください。



起業、経営、知財、就農等、ビジネスに関するさまざまな相談を専門家が受け付ける無料相談会を実施しています。くわしくは広報よなご「相談」のページをご覧ください。

## 今月の催し (☆印は要事前予約)

### 「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会、図書館職員)(☆)

毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご)

(☆) 18日(土) 午前10時30分

▽夕方おはなし会(図書館職員)(☆)

14日(火) 午後4時

### 「各種講座」

▽つつじ読書会『最後の読書』津野海

太郎著(新潮社)(初めてのの方☆)

4日(土) 午後2時

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めてのの方☆)

5日(日) 午後1時30分

▽いきいき長寿音読教室(☆)

7日(火) 午後3時

8日(水) 午前10時30分

(7月の予約は7月1日(金)受付開始)

▽百人一首を読み解く

11日(土) 午後1時30分

▽鳥取大学サイエンスアカデミー

11日(土)、25日(土) 午前10時30分

▽古文書研究会「多比能貫久佐」ほか

25日(土) 午後1時30分

### 「2階ギャラリー」

▽米子・食・彩・展

2日(木)～12日(日)

▽男女共同参画パネル展示

15日(水)～29日(水)



米子水鳥公園の指導員(レンジャー)が  
日々の活動をご紹介します!

## 米子水鳥公園 レンジャー通信

文/米子水鳥公園統括指導員 桐原 佳介

安心して泳いでいる  
カルガモの親子



親鳥に甘える  
カルガモのヒナ



6月のオススメは、カルガモの親子の観察です。カルガモの親子といえば、皆さんは、親鳥の後をヒナたちが一列でついで歩く光景を思い浮かべませんか。ところが、水鳥公園で実際に観察すると、ヒナが親鳥よりも前を泳ぎ、しかも列にならずにバラバラで泳いでいる様子がよく見られます。

実は、親鳥が先頭に立ってヒナを連れてくるときは、親鳥が安全な場所にヒナを急いで連れて行くことが多くあります。一方、ヒナがバラバラに泳いでいる後ろを親鳥が泳いでいる時は、周囲に危険がなく、落ち着いた状態であるといえます。つまり、水鳥公園で暮らしているカルガモの親子は安心して泳いでいることが多い、ということなのです。

### 初夏の主役はカルガモの親子

水鳥公園は、観察施設の中から望遠鏡で鳥を観察するので、カルガモの親子にあまり警戒されません。ヒナが無邪気に虫を追いかけていたり、兄弟から離れて親鳥に甘えるヒナがいたり、親鳥の横でヒナが身を寄せ合ってお昼寝したりと、ほほ笑ましい光景が観察できます。ぜひ、観察にお越しください。

## 第61回 米子市美術展覧会(市展)

会期 6月10日(金)～18日(土)

[会期中無休・観覧無料]

「市展(してん)」は、1947年から始まり、今年で61回を迎えます。近年は、高校生から90代のベテランまで全部門で約300点の作品が会場の中でひしめきあっています。ぜひこの機会に新しい作品、新しい才能をいち早くご覧ください。会期が9日間と短いのでお見逃しなく!

■部門 洋画(油彩画、水彩画、版画、デザイン)・日本画・書道・写真・工芸・彫刻

■搬入受付 6月5日(日) 午前10時～午後4時

■搬入場所 米子市美術館

■出品料 1部門1点につき1,000円(高校生は無料)

※その他作品の規格など詳細は開催要項をご確認ください。

美術館ホームページからもダウンロードできます。

☎米子市美術館(☎34-2424、FAX33-0679)

## 美術館通信

